

食欲と芸術の秋を満喫

10月28日(日)から11月3日(土)まで、メディアシップステーションやビッグバンを会場に『フェスティバル・イン・かほく2007』が開催されました。

初日の産業まつりは、鮭のつかみどりやもちつき大会、地場産品の試食販売コーナーなど、会場内の各ブースでは、大変な賑わいを見せていました。

また、文化祭では、芸能音楽祭や地元の面打ち師による神楽面、釜神様の展示会、パッチワーク、書道などの作品が展示され、来場者は、思い思いに芸術の秋を満喫していま

した。



河北地区

雄勝地区

見事な作品がずらり!!

10月27日(土)、第17回硯のふるさと東北書画展表彰式が雄勝公民館で行われました。

今年は6,116点の応募作品の中から246点が入賞しました。この作品を含む、約350点余りの作品が10月13日(土)から11月5日(月)まで雄勝硯伝統産業会館で展示されました。



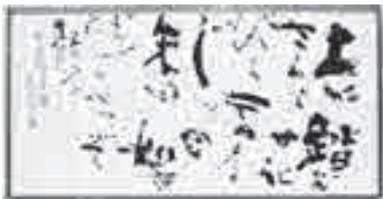
▲水墨画の部 広島県熊野町長賞 太田比呂子さんの作品



▲一般(書)の部 文部科学大臣奨励賞受賞 鈴木京子さん



▲小・中学生の部 特選 及川千鶴さんの作品



▲一般(書)の部 文部科学大臣奨励賞受賞 鈴木京子さんの作品

第17回かなん市民まつり

秋晴れとなった11月3日(土)、遊楽館を会場に「第17回かなん市民まつり」が開催されました。

会場内のホールでは、神楽などの伝統芸能や北村大沢楽隊が祭りの雰囲気を感じ上げ、屋外の広場は、新米や新鮮な野菜、からし巻きなどの出店でにぎわいました。

また、遊楽館をゴールとしたウォーキング大会(全長10km)には約180人の参加があり、旭山の澄みきった空気と景色を堪能しました。



桃生地区

全国地域安全運動 桃生地区大会

解をより深めていきました。

「県民と警察を結ぶ音のかけ橋」として活動をしている宮城県警察音楽隊の演奏会や防犯講話などを行う『全国地域安全運動桃生地区大会』が、10月20日(土)、桃生中学校体育館を会場に開催されました。

この大会は、10月11日(木)から20日(土)まで行われている全国地域安全運動の一環で、当地区では、今回初めての開催となりました。

参加者は、安全で安心なまちづくりに対する意識と理





このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報などを紹介します。

牡鹿地区



地域を守る母の愛

11月6日(火)、牡鹿体育館において交通安全母の会石巻地区連絡協議会研修会が行われました。

研修会には、石巻市、東松島市、女川町の会員89人が参加し、心肺蘇生法とAEDの使用法について消防署の方による講習があり、その後、各班に分かれて、おのおの人形を用いて実際に救命処置を行いました。

参加した会員は「実際にAEDを触るのは今回が初めて。一度でも経験しておくとうざいときに違いますからね」と話し、真剣に取り組んでいました。

北上地区

今年も大盛況！にっこりまつり

10月21日(日)、にっこりサンパーク多目的グラウンドにおいて、「第10回にっこりまつり」が開催されました。

会場には、農産物や海産物の即売のほか、ホタテ焼きなどのテントが立ち並び、大勢の来場者でにぎわいました。恒例の海鮮バーベキューにも家族連れなどの申し込みが多数あり、秋晴れの一日を楽しんでいました。



歌謡ショーもあり、観客から辰巳さんの熱唱に大きな拍手が送られていました。

石巻地区

石巻バザー「はやく「うらな」じゃらまわ」

11月1日(木)・2日(金)、市内大型店において、石巻養護学校高等部の生徒が「石巻バザー」を行い、完売目指して元気よく「うらな」や「ませ」の声をかけていました。

店頭にはEMほかし(肥料)、ポツブコンのもと、コースター、クッション、ポチ袋、湯のみ茶碗、かっこ鉢台などが並びました。これらの品物は、生徒たちが7つの作業班に分かれて作ったもので、どの品物も丁寧に仕上げられています。

生徒たちは「自分が作った品物が売れたときがとてうれしいです」



「売り方が楽しい」「これからもいろいろな品物を作りたい」と話していました。

一人ひとりの健康づくりをみんなで支えましょう

10月21日(日)、石巻文化センターにおいて、「第1回市民健康フェスティバル」が、市町合併後、初めて開催されました。

会場では、がんに関する講演会や玄米タンベルニギニギ体操の実演、模擬調剤体験や食事バランスチェックなどができるコーナーも設けられ、参加者は、スタッフの説明を熱心に聞いていました。

また、同日開催の大漁まつり会場(魚市場)までの約25キロを歩くウォーキングも行われました。参加した女性の方は「フェスティ



バルに参加して、健康づくりには運動の大切さがわかりました。これから、私も何か身体を動かすことを始めたいと思います」と話しています。